

関係者の皆様

生徒募集停止について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、尾道准看護学院は、大正6年尾道市医師会附属看護婦産婆養成所として開校し、尾道市医師会附属看護学校、尾道准看護学院と改称し、109年間約4,000人の卒業生を准看護師として輩出し、地域医療に貢献してまいりました。

しかしながら、少子化の進行、大学等への進学志向により、近年は受験者数が激減しており、定員を満たせない状態が続いておりました。今後、継続した定員充足は極めて困難であると判断し、令和8年度の生徒募集を最後に、令和9年度より生徒募集を停止し、令和10年3月末で閉校することを令和7年5月の理事会で承認、6月の医師会定時総会で決定いたしました。

令和8年度の入学生及び在校生の教育に関しましては、万全を尽くしてまいります。

これまで、長きにわたり本学院の教育活動にご支援、ご協力を賜りました関係者の皆様には、深くお礼申し上げます。この度の決定につきましては、何卒ご理解賜り、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和7年7月吉日

尾道准看護学院
学院長 佐々木伸孝